

平成29年度事業報告書

1 総会

◎第5回定時総会

平成29年5月31日（水）16時00分から16時25分まで、東京都中央区京橋3-6-15真珠会館2階会議室において、第1種会員4団体すべてが出席し、水産庁増殖推進部部長ほか、担当官臨席のもと第5回定時総会が開催され、次の議案について審議し、議決した。

第1号議案 平成28年度事業報告に関する件

第2号議案 平成28年度貸借対照表の承認に関する件

第3号議案 平成28年度正味財産増減計算書の承認に関する件

第4号議案 理事の選任に関する件

第5号議案 その他

議案の審議状況は、次のとおりである。

第1号議案 平成28年度事業報告に関する件

平成28年度事業報告書(案)により、事業の概要を報告、説明した後、定款第38条の規定に基づき、本件の承認を議決した。

第2号議案 平成28年度貸借対照表の承認に関する件

平成28年度末時点での貸借対照表について報告、説明した後、4月17日に監事監査を受け、適正且つ、妥当である事を確認した旨を報告、定款第13条の規定に基づき、本件の承認を議決した。

第3号議案 平成28年度正味財産増減計算書の承認に関する件

平成28年度末時点での正味財産増減計算書について報告、説明した後、4月17日に監事監査を受け、適正且つ、妥当である事を確認した旨を報告、定款第13条の規定に基づき、本件の承認を議決した。

第4号議案 理事の選任に関する件

末永専務理事から役員期間中に辞任届が提出されたことから定款第13条の規定に基づき、後任理事として藤井恭治氏が選任されるとともに、定款第25条第2項の規定により、任期は残任期間である第6回定時総会（平成30年5月開催予定）までとされた。

第5号議案 その他

特になし。

◎臨時総会

平成29年7月5日（水）14時00分から14時25分まで、神戸市中央区東町122番地日本真珠会館1階会議室において、第1種会員4団体すべてが出席し、臨時総会が開催され、次の議案について審議し、議決した。

第1号議案 振興会理事の選任に関する件

第2号議案 その他

議案の審議状況は、次のとおりである。

第1号議案 振興会理事の選任に関する件

平井善正理事から役員期間中に辞任届が提出されたことから定款第13条の規定に基づき、後任理事として藤田哲也氏が選任されるとともに、定款第25条第2項の規定により、任期は残任期間である第6回定時総会（平成30年5月開催予定）までとされた。

2 理事会及び理事協議会

平成29年度の理事会の開催状況は、次表のとおりである。

回	開催日時	開催場所	審議事項等
1	平成29年 4月21日(金)	神戸・日本真珠会館 1階会議室	審議事項 ・平成28年度決算承認について 報告事項 ・各団体、各委員会及び事務局
2	平成29年 5月31日(水)	東京・真珠会館 2階会議室	審議事項 ・役員の選任について ・香港における海外セミナーの追加経費について 報告事項 ・各団体、各委員会及び事務局
3	平成29年 7月5日(水)	神戸・日本真珠会館 1階会議室	審議事項 ・副会長選定の件 ・平成29年度真珠養殖業等連携強化・成長展開事業における真珠産業連携強化協議会及び関係部会(仮称)の業界側推薦委員の件 報告事項 ・各団体、各委員会及び事務局
4	平成29年 9月28日(木)	神戸・日本真珠会館 1階会議室	審議事項 ・「三重県真珠婚普及促進グループ」からの、来年1月IJTにおける日本真珠振興会ブースの一部使用について ・新・真珠新聞の発刊問題について 報告事項 ・各団体、各委員会及び事務局
5	平成29年 11月8日(水)	神戸・日本真珠会館 1階会議室	審議事項 ・なし 報告事項 ・各団体、各委員会及び事務局
6	平成29年 12月8日(金)	東京・真珠会館 2階会議室	審議事項 ・なし 報告事項 ・各団体、各委員会及び事務局
7	平成30年 3月15日(木)	神戸・日本真珠会館 1階会議室	審議事項 ・平成30年度事業計画、収支予算(案)について 報告事項 ・各団体、各委員会及び事務局

(注) 詳細は、既配布及び振興会事務局設置の議事録参照

3 事業の概要

[実施事業等会計]

1 市場開拓及び需要拡大等支援事業

(1) 展示会等への出展による市場開拓・需要拡大事業

① 国内国際宝飾展出展事業

ア 第22回神戸国際宝飾展（IJK2017）主催：リードエグジビションジャパン(株)

（平成29年5月17日（水）～19日（金）於：神戸国際展示場）

振興会は宝飾展を特別後援するとともに、会場内振興会ブースにおいて、日本産アコヤ真珠のすばらしさをPRするためのDVDの放映、日本産アコヤ真珠をふんだんにあしらった王冠の展示を行った。

イ ジャパン・ジュエリー・フェア2017（JJF2017）主催：(社)日本ジュエリー協会・UBMジャパン(株)

（平成29年8月28日（月）～30日（水）於：東京ビッグサイト）

振興会ではフェアを後援した。また、ジュエリーデザインアワード2017において、特別賞として日本真珠振興会会長賞と副賞の授与を行った。

ウ 第29回国際宝飾展（IJT2018）主催：リードエグジビションジャパン(株)

（平成30年1月24日（水）～27日（土）於：東京ビッグサイト）

振興会は宝飾展を後援するとともに、会場内振興会ブースにおいて、日本産アコヤ真珠のすばらしさをPRするためのDVDの放映、パールプリンセスの王冠、高品質日本産アコヤ真珠の展示を行った。

② 海外宝飾展出展及び支援事業

ア 香港ジュエリー&ジェムフェア

平成29年9月15日（金）～19日（火） 於：香港コンベンション&エキシビションセンター

イ 香港インターナショナル・ダイヤモンド・ジェム&パール・ショー2018

平成30年2月27日（火）～3月3日（土） 於：アジアワールドエキスポ

ア、イの宝飾展について、日本の真珠についての理解を深めてもらうためジャパンパビリオンにおいても「真珠の国・日本」をPRした。

③ 特選真珠の展示、広報宣伝活動

（平成29年8月28日（月）～30日（水）於：東京ビッグサイト（JJF2017会場内））

日本真珠輸出加工協同組合で独自に認定している特選真珠を、ジャパンジュエリーフェアー（JJF2017）の会場内にて展示PR、販売する事業を全額支援した。

(2) 地域活性化事業

- ① 愛媛県・真珠PRレディ募集事業 実施：愛媛県漁業協同組合連合会
(平成29年8月末日応募締切、10月最終選考、任期12月より1年間)
「全国一真珠が好きで真珠に詳しい愛媛県民育成」をねらい、愛媛県産アコヤ真珠の広告としてPRレディ「ミズ・オンドアール」を選出する事業を支援した。
- ② 真珠婚・おかげ参り事業 実施：真珠婚国際協会、三重県真珠養殖連絡協議会
(平成29年11月22日(水) 於・伊勢神宮内宮、志摩観光ホテルクラシック)
夫婦が結婚30周年を迎える11月22日を「真珠婚の日」と定め、この日に夫婦が絆を強め、幸せな家庭生活を願う証として、夫から妻に真珠を贈ることを普及させることを目的とした事業を支援した。
- ③ 神戸パールパスポート事業 実施：日本真珠輸出組合(神戸パールパスポート準備実行委員会)
我が国最大の真珠集散地である神戸において「真珠の街・神戸」の魅力を拡大・発信するため、真珠を身につけ、パスポートの発行を受ければ市内で特典や割引を受けることができる取組に関して、ポスターやチラシ、ホームページによる広報活動を支援した。
- ④ 第67回真珠供養祭 実施：三重県真珠養殖連絡協議会
平成29年10月22日(日) 三重県、賢島・宝生苑において開催された真珠貝の法要等の行事を支援した。また、振興会副会長が弔辞を奏上した。

2 品質向上及び供給安定化等支援事業

(1) 品質向上事業

① 品評会関連

ア 第42回全国真珠品評会、第15回全国花珠真珠品評会

振興会と全国真珠養殖漁業協同組合連合会の共催により、農林水産祭参加行事として、二つの品評会を実施した。

第42回全国真珠品評会(浜揚げ珠)

審査会 平成30年 2月22日(木) 於：伊勢・真珠会館

表彰式 平成30年 3月19日(月) 於：伊勢・真珠会館

農林水産大臣賞1点、水産庁長官賞2点、日本真珠振興会長賞等団体賞3点を選考し、表彰した。

第15回全国花珠真珠品評会

審査会 平成30年 2月22日(木) 於：伊勢・真珠会館

表彰式 平成30年 3月19日(月) 於：伊勢・真珠会館

農林水産大臣賞1点、水産庁長官賞2点、日本真珠振興会長賞等団体賞3点を選考し、表彰した。

イ 第39回愛媛県浜揚真珠品評会

実施：愛媛県漁業協同組合連合会、愛媛県真珠養殖漁業協同組合協議会

(平成29年11月15日(水) 於：愛媛県宇和島市愛媛県漁連漁業研修センター)

真珠養殖の技術及び品質向上を図り、業界の長期安定、品質向上と発展に寄与することを目的として開催される品評会を後援、日本真珠振興会会長賞を授与した。

ウ 第11回三重県真珠品評会 実施：三重県真珠養殖連絡協議会

(平成29年12月2日(土) 於：志摩市商工会館)

三重県内産浜揚真珠の内、品質の優秀なもの66点を選出し、展示公開をするとともに、その中で特に優秀な5点を選び表彰する事業を支援した。

② 養殖技術向上関連

ア 自動観測ブイ管理事業 実施：三重県真珠養殖連絡協議会

(平成29年4月1日(土)～平成30年3月31日(土)、於：英虞湾央、湾奥、的矢湾、五ヶ所湾)

県下の真珠養殖漁場4カ所に設置された自動観測ブイで、1時間ごとのリアルタイムの漁場環境情報をパソコン、携帯電話を通じ養殖業者に発信する事業を支援した。

イ 宇和海水温観測システム 実施：愛媛県漁業協同組合連合会ほか

(平成29年4月1日(土)～平成30年3月31日(土)、於：愛南町内海塩小島近海)

内海、塩小島に設置している水深60メートルの水温計を活用し、日々の養殖管理に役立てる事業を支援した。

ウ 高品質珠生産活動事業 実施：全国真珠養殖漁業協同組合連合会

(平成29年4月1日(土)～平成30年3月31日(土)、於：全真連)

真珠生産の国際化のなかで、日本産アコヤ真珠の品質保持を図り下級真珠の市場流出を防止し、日本産アコヤ真珠の国内外への良質真珠安定供給により、品質問題の信頼関係を図り生産体制の基盤崩壊を防ぐ事業を支援した。

③ 新技術、新基準関連

ア 2年貝による挿核試験 実施：愛媛県漁業協同組合連合会ほか

2年貝を下灘漁協等7組合に配布し、挿核後の追跡調査を毎月行い、今後の優良母貝生産に役立てる事業を支援した。

イ CIBJO総会への出席

平成29年11月2日(木)から5日(日)までタイで開催されたCIBJO総会に専門家を派遣し「日本真珠振興会真珠スタンダード」の内容について説明するとともに、日本から中国に真珠養殖技術の移転があったことを指摘した。

[その他会計]

1 真珠検定事業

従来曖昧だった真珠についての価値基準や諸説を整理し、真珠の美しさをより多くの人に伝えることを目的として、平成26年度から真珠検定事業を実施。平成29年度は以下のとおり事業を実施した。

① 一般消費者向け はじめての真珠講座の開催

より広く一般に真珠の魅力に触れてもらうため、基本的な内容を短時間で伝える講座として平成26年度より開始され、平成29年度は、全国で約135回開催、600名程度が受講した。

(※受講人数は各会場受付が多いため明確な把握不可。最少規模会場人数4~5名で概算)。

定期的に開催する会場が増えてきた。

② JA (ジュニアアドバイザー) 講座の開催

平成29年度は以下のとおり、4回開催した。

・平成29年4月20日(木)・21日に、金子真珠(株)神戸本社において開催した。

受講者19名。

・平成29年9月14日(木)に、石川県時計貴金属眼鏡商協同組合の研修として、金沢ガーデンホテルにおいて開催した。受講者約25名。

・平成29年11月7日(火)に、金子真珠(株)神戸本社において開催した。受講者20名。

③ SA (シニアアドバイザー) 検定講座の開催 SA資格登録者総数165名

平成29年度は以下のとおり2回開催した。

・平成29年4月6日(木)に、東京・サンスカイルームにおいて開催した。

申込者数23名。受験者数17名。資格取得者12名。

・平成29年7月13日(木)に、神戸・インドクラブにおいて開催した。

申込者数37名。受験者数34名。資格取得者28名。

④ SA限定フォローアップイベントの開催

資格取得者のフォローアップとして、平成29年度は以下のとおり3回開催した。

・平成29年9月28日(木)に、神戸・(株)大月真珠においてネックレス製作実習を開催した。参加者10名。

・平成29年10月21日(金)~22日(土)に、志摩市賢島において真珠供養祭・養殖場見学を開催した。参加者10名。

・平成29年10月27日(金)に、東京・東京真珠(株)においてネックレス製作実習を開催した。参加者3名。

⑤ SA認定式・交流会

資格取得者のフォローアップとして、平成29年度は以下のとおり3回開催した。

・平成29年1月23日(月)に、東京・有明ワシントンホテルにおいてSA交流会を開催した。

参加者20名。

- ・平成29年6月6日（火）に、東京・三重テラスにおいてSA認定式および交流会を開催した。参加者13名。
- ・平成29年9月27日（水）に、神戸・三宮研修センターおよび近隣レストランにおいて、SA認定式・SA交流会を実施した。参加者13名。

2 真珠養殖等連携強化・成長展開事業

- ・平成29年度の標記事業補助金の交付決定を受け、真珠産業連携強化協議会（以下「協議会」という。学識経験者・事業者・真珠関係自治体・研究機関・国により構成）及び関係2部会を設置した。
- ・第1回協議会を8月22日（火）に東京・フクラシア東京ステーションで開催し、第2回協議会を平成30年3月8日（木）に同じ場所で開催するとともに、協議会の下に設置された2つの部会（生産・開発部会及び販売・マーケティング部会）を8月から12月にかけて合計5回開催した。
- ・これらの会議において、専門調査分析機関の支援を得つつ、真珠産業の抱える課題、課題解決に向けた行動等について議論を行い「暫定的行動計画」を取りまとめた。
- ・本事業の中で、真珠産業の次世代を担う人材が取り組む活動を支援する「次世代中核的人材支援事業」を実施し、真珠養殖における技術試験、真珠の品質規格、真珠宝飾文化のPR等に関する6活動を承認し、それぞれのグループ活動を支援した。
- ・これらにより、関係機関の連携強化を図りつつ、真珠産業及び真珠に係る宝飾文化の振興に向けて全国的な取組みを実施した。

3 水産物輸出拡大事業

水産物・水産加工品輸出促進協議会からの補助を受け、バイヤーが最も集まる機会である Hong Kong Jewelry & Gem Fair 開催中の平成29年6月24日、香港コンベンション&エキジビションセンターにおいて、中国を中心とした真珠取り扱い業者約210名を対象に、日本真珠のセミナーを実施した。

具体的には、日本真珠振興会の概要を説明するとともに、真珠検定の中国語訳テキスト、真珠スタンダードの英訳冊子を配布し、IGIの宝石鑑定人である中国語ネイティブスピーカーの Zhu Yiwei 氏に依頼し、「真珠と日本について考える」と題して講演が行われた。

4 普及啓発事業

① 「振興会のページ」の作成と配布

振興会の事業活動について、真珠業界関係者に理解を得るため、伊勢新聞社の協力の下、当該新聞社が発行する「真珠新聞」に「振興会のページ」を作成、掲載し、同時に第1種会員、第2種会員、日本真珠再生特別事業負担金拠出者に配布した。また、国内宝飾展会場でも配布した。

- ・平成30年1月1日号においては、振興会・大月会長のインタビュー、日本真珠振興会が水産庁の補助金を得て平成29年度に実施している「真珠養殖業等連携強化・成長展開事業」の概要、真珠検定事業の実施状況、日本真珠再生特別事業負担金拠出状況の報告、振興会が支援した「真珠婚」イベント、第67回真珠祭、アコヤ養殖真珠 PR レディー事業など地域事業等、及び平成28年度事業・決算報告について掲載した。

② 商標登録

真珠振興会のロゴについて、中国、香港、マカオを対象出願国として、商標の登録を行った。

③ 中国 NGTC との会合

日本を訪問した中国 NGTC（宝石の鑑別、検査等を行う中国の機関）メンバーと日本側真珠業界関係者が会合を行い、特に振興会が実施している真珠検定について意見交換を行った。

④ 「見本市中止問題」に係る意見広告

東京オリンピック・パラリンピック開催に伴う「見本市中止問題」について、抜本的な解決に向けた活動の一環として、(一社)日本展示会協会が日本経済新聞に全面的意見広告を掲載するに当たり、日本真珠振興会も協賛団体となった。

⑤ 一般消費者からの質問、相談への対応

メールや電話による一般消費者からの質問や相談、消費者センターからの問い合わせに対応した。

⑥ ホームページのリニューアル、更新

[法人会計]

① 総会、理事会の開催（前掲）

② 真珠振興議員連盟総会等の開催

● 超党派真珠振興議員連盟

平成29年6月1日（木）に超党派真珠振興議員連盟が参議院議員会館で開催され、真珠振興法制定以降の取り組みが説明されるとともに、超党派真珠振興議員連盟有志による「真珠の活用促進に係る決議」が採択された。

● 自民党真珠振興議員連盟

平成29年12月14日（木）に、自民党真珠振興議員連盟が衆議院第2会館で開催され、真珠振興法に基づく基本方針の制定及び真珠産業の課題について水産庁から説明があり、また水産庁及び経済産業省から真珠関係平成30年度予算概算要求等について説明等がなされ、質疑応答がなされた。